

CRS スクリプトをリポジトリにアップロードできない - LDAP サーバのディスク領域不足+

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[UCCX 7.x: カスタム java.jar ファイルをアップロードする失敗](#)

[解決策](#)

[UCCX 7.0: 新しいスクリプトをアップロードする場合のエラー](#)

[解決策 1](#)

[解決策 2](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

この資料はリポジトリへの Customer Response Solution (CRS) スクリプトをアップロードすることが Cisco Unified Contact Center Express (UCCX) 環境になぜ失敗するか原因を記述したものです。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントの読者は次のトピックについて理解している必要があります。

- Cisco Unified Communications Manager
- Cisco Unified Contact Center Express

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco Unified Communications Manager
- Cisco Unified Contact Center Express 3.x/4.x/5.x/6.x/7.x

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメン

トで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

[問題](#)

CRS スクリプトがリポジトリにアップロードしないとき 3 つの現象があります：

- 特定のスクリプトは正常に修正されが、保存され、検証されます、リポジトリへのこのスクリプトをロードすることはこのエラー メッセージと失敗します：

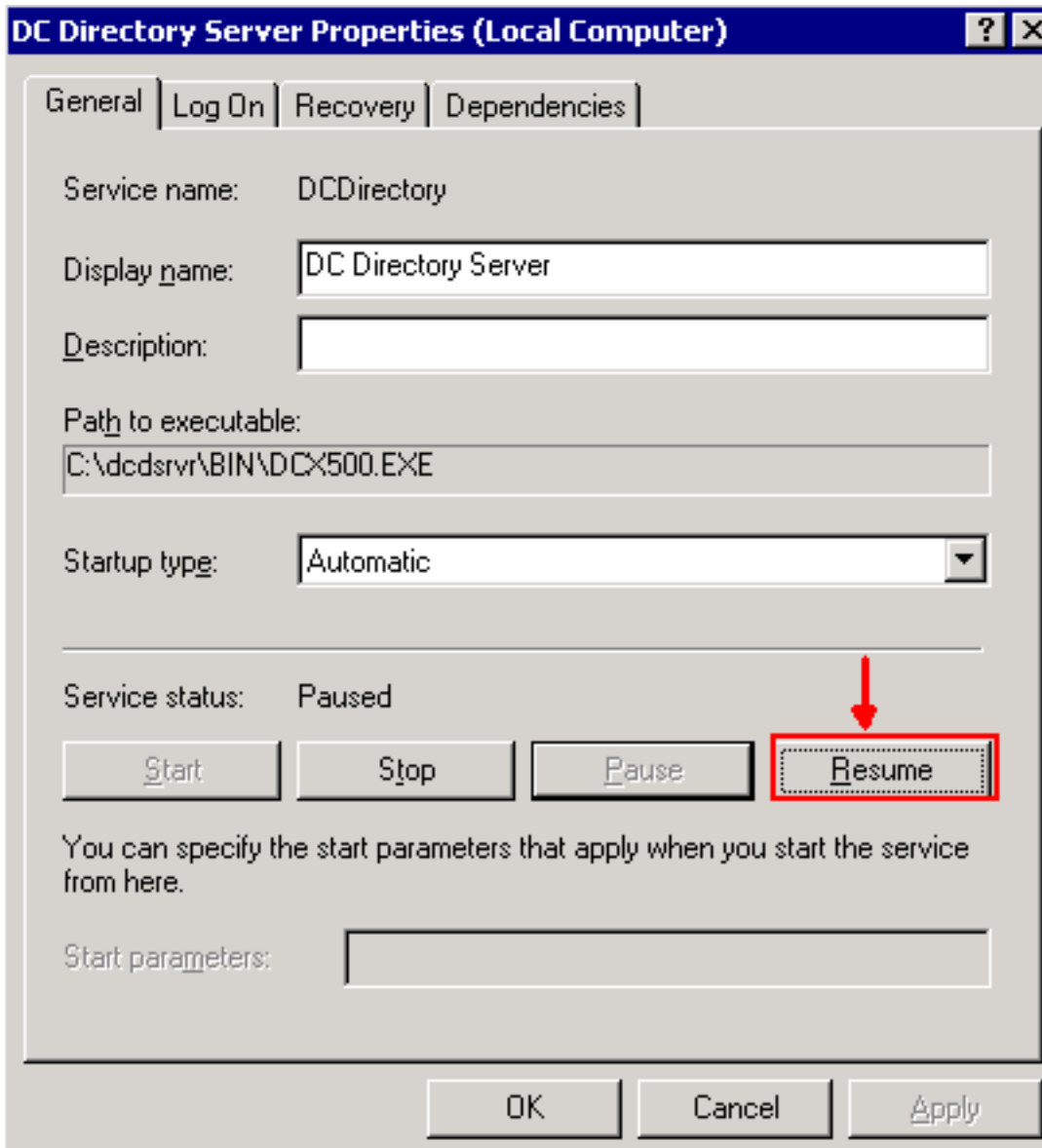
```
error while uploading the script
```

- JVM ログにこのエラー メッセージが現れます：

```
javax.naming.OperationNotSupportedException: [LDAP: error code  
53 - The LDAP server is unwilling to perform that operation]; remaining  
name 'cn=Cs.aef'
```

注: スペース制限による複数行に上記のエラー メッセージが表示されます。

- DC Directory Server プロセスは一時停止モードにあり、レジューム ボタンが選択される [図 1](#) に示すようにときプロセスは開始しません。 [図 1](#)： DC Directory Server Properties



解決策

この問題は Lightweight Directory Access Protocol (LDAP) と関連しています。LDAP エラー 53 は LDAP サーバはサーバ定義された制限が理由で要求を処理できないことを示す

LDAP_UNWILLING_TO_PERFORM 表します。一般に、このエラーはこれらの理由により返されます:

- Add Entry 要求はサーバの構造ルールに違反します。
- 修正する アトリビュート 要求はユーザが修正できない属性を規定します。
- パスワード制限は操作を防ぎます。
- 接続制限は操作を防ぎます。
- CallManager のディスク領域の不足があります。

UCCX 7.x : カスタム java.jar ファイルをアップロードする失敗

リポジトリにカスタム java.jar ファイルをアップロードされなくて。アップロードは時間を計るか、またはハングします。

解決策

この問題を解決するために、クラス ファイルをクラス パスから取除き、Cisco UCCX エディタを再起動して下さい。この問題は Cisco バグ ID [CSCth43743](#) ([登録ユーザのみ](#)) で文書化されています。

UCCX 7.0: 新しいスクリプトをアップロードする場合のエラー

アップロード新しいスクリプトかアップロード新しいプロンプトを使用した場合リンクすれば既に存在ファイルを上書きして、このエラーは下記のように表示されるかもしれません:

```
javax.naming.OperationNotSupportedException: [LDAP: error code  
53 - The LDAP server is unwilling to perform that operation]; remaining  
name 'cn=Cs.aef'
```

解決策 1

この問題は Cisco バグ ID [CSCth09248](#) ([登録ユーザのみ](#)) で文書化されています、UCCX 8.0 で解決されます。

回避策として、次の手順を実行します。

1. 既にアップロードされたスクリプト/プロンプトの隣で**置換**アイコンを使用して下さい。
2. 同じプロセスを使用してファイルを再度アップロードすることを試みて下さい。

解決策 2

この問題は Cisco バグ ID [CSCtk62187](#) ([登録ユーザのみ](#)) で文書化されています。回避策として、**ページ アプリケーション > スクリプト管理**からの新しいスクリプトをアップロードすることを試みて下さい。

関連情報

- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)